

◇ 全私保連中四国ブロック会議

1月20日、第2回の中国四国ブロック会議が、鳥取県・湯梨浜町において開催されました。当日は、ブロック内の組織から役員21名が出席（島根4名）しました。会議では、全私保連副会長でもある古川会長が情勢報告をしたあと、各県組織の状況（特に総合施設）について報告・意見交換をしました。会議終了後には、保育システム研究所代表の吉田正幸先生をお迎えし、「保育の近未来を予測する～制度改革から保育の質まで～」の研修がありました。

◇ 幼稚園義務教育、幼保一元化総合施設

1/1の読売新聞では、義務教育に幼稚園などの幼児教育を加えるなど、期間を延長する報道がありました。しかし、文科省では、「政府としてはこうした方針を固めた事実はない」というコメントです。また、2/1の山陰中央新報では、総合施設を検討していた文科省と厚労省は、新たな施設「認定こども園」（仮称）の制度を設ける方針を決めたようです。10月からの実施を目指すようですが、現在行われているモデル事業の総合施設との関係など、新施設の詳細については不明です。

◆ 広報誌「私保連しまね」

島根私保連広報誌「私保連しまね」の第27号は、まもなく発行の予定です。

◇ 全私保連地方組織強化費配分

全私保連の園児総合保障制度の推進につきましては、各年度について私立保育事業の健全な発展を図り、児童福祉の向上に資する主旨のもとに、地方組織強化費が助成されております。今年度につきましても、全私保連から助成金として配分がありましたので、これに基づき園児共済加入園に送金をいたします。今後とも共済制度の健全な推進を図るために、ご理解ご協力をいただきますよう、よろしく願います。尚、共済等の保険については、「事業部だより」においてお知らせしておりますのでご覧下さい。

◆ 島根私保連理事会

平成17年度第4回の理事会は、2月28日（火）出雲で開催の予定です。各専門部の状況や、来年度の定期総会について協議します。

◆ 島根私保連への加盟

島根県内で、まだ私保連に加盟されていない園や、民営化等により法人立保育園をご存知の場合には、加盟をすすめていただくようご協力下さい。また同時に事務局までご連絡下さい。加入申込用紙は、ホームページからでもダウンロードできます。

◇ 全私保連総会

全国私立保育園連盟の定款が変更になって、今年度より3月にも総会が開催されることになりました。3月28日の予定で、来年度の事業計画や予算が審議される見込みです。これにより、いずれ出欠の取りまとめをすることになると思いますので、加盟園の皆様はよろしく願います。

※年末年始前後にかけて積雪がありました。新しい年をいかが迎えでしたか、また厳しい年では…。そろそろ、また年度末も近づきます。（吉）